

はなやま暮らし

発行人

栗原市花山地区地域おこし協力隊

ちば よしこ (千葉 喜子)

さわはた まなぶ (澤畑 学)

つつい やすはる (筒井 保治)

vol.024 2020.3.16

【お問い合わせ】花山農山村交流センター ☎ 0228-43-5111



15日(土) マイ箸づくり



カラーキャンドルづくり

16日(日)



まちクリエイター in 花山

雪っこまつりは残念ながら中止でしたが…

スポーツ ワークショップを 大会にて 行いました！

2020年2月15日(土)～16日(日)

首都圏や仙台といった都市部に住む若者に栗原に一定期間滞在してもらい様々な取り組みを行う「まちクリエイター」プロジェクト。

雪っこまつりは残念ながら中止でしたが、代わりに石楠花センターで開催されたスポーツ大会で、私達もワークショップを実施させていただきました。

初日は栗原産の木材を使ったマイ箸づくり、翌日はカラーキャンドルづくりを行い、2日間合計で約120名の方にご参加いただきました！

今回、実施のアドバイスをいただいたり、材料をご提供いただくなど多くの方に協力いただきました。本当にありがとうございました！

かがやく女性たちと過ごした 花山いなか時間 ～3年間の記録～

写真展
開催！

2020年3月24日(火)～30日(月)

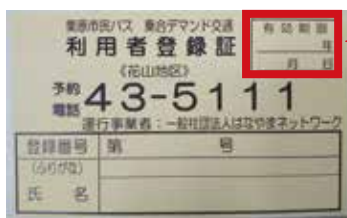


<場所・時間>

- ・花山農山村交流センター (9:00～16:00)
- ・JRくりこま高原駅 観光案内所内 (6:00頃～23:00頃まで)

地域おこし協力隊の千葉喜子から写真展開催のお知らせです。三年前に花山に住み始め、おもに移住定住の活動に取り組んでまいりましたが、ついに四月三十日で任期満了、卒業の日を迎えることになります。花山の皆様には、本当にお世話になりました。

そこで、最後に卒業制作展として、私がこれまで三年間追ってきた「かがやく女性たち」の姿をおさめた写真展を開きたいと思います。交流センター、そしてJRくりこま高原駅にて展示いたします！女性たちのかがやいてる姿を一挙に展示させていただければと思います！



有効期限が
書かれています！

はなやま
NEWS

乗合デマンド交通の登録は
1年ごとに更新が必要です

昨年4月にスタートした、栗原市の地域内乗合デマンド交通は、**1年ごとに利用者登録の更新が必要になります。**登録の際にお渡しした利用者登録証(黄色またはピンク色のカード)の右上に有効期限が記載されていますので、有効期限までに、花山農山村交流センター(ふるさと交流館)にお越しいただき、更新をお願いいたします。



利用者登録の更新の際に持参するもの

- ① 利用者登録申請書 (花山農山村交流センター、花山総合支所、花山診療所に置いてあります)
- ② 障害者手帳 (お持ちの方のみ)
- ③ 登録料 千円 (年額)



つつんの 農作業日記

～春の準備の巻～

第11話

2月中を利用して、自然薯の芽出し用にトロ箱を作ってみました。ついでに半端な木材があったので作業机も作ってみたりしていました。

畑も、たまねぎに追肥したり、今のうちから少しずつ耕しつつ種や育苗培土を用意しながら、これからの苗作りの準備を進めています。

去年は苗を買ってくるのが多々あったのですが今年は種から育てつつ昨年よりも生産量・品目ともに増やしていく予定です。



福島県いわき市から視察

引き続き、花山の取り組みを多くの方に注目していただいています！先月は、福島県いわき市の田人（たびと）地域振興協議会の方々が、デマンド交通やはなやまネットワークの取り組みについて視察するため来訪されました。



2月21日
(金)

栗原農業未来塾 「次世代経営塾」

栗原農業改良普及センター主催の栗原農業未来塾にて、筒井が「地域おこし協力隊からみた栗原農業の魅力」という演題でお話しさせていただきました。

花山に移住するまでのきっかけや、実際に移住して1年間住んでみて感じたこと、まったく経験が無い中から農作業を行ってみて感じたこと等々をお話ししました。



令和元年度 西和賀むらづくりフォーラム

岩手県
西和賀町

講演

2月13日(木) 沢内バーデン

官民連携による持続可能な地域づくりの展開
～「移住」をキーワードとした

小さな拠点形成プロジェクト～



北上地方農林業振興協議会から依頼を頂戴し、岩手県西和賀町にて、栗原市企画部定住戦略室・鈴木敬係長と、はなやまネットワーク佐々木徳吉事務局長とで、講演をしてまいりました。

70名程の皆様には現在の取り組みを紹介させていただいたほか、西和賀町の協力隊とも交流。

また地元の女性陣が米粉を活用したお料理の試食会も開かれ、他地域の「かがやく女性」たちの活躍を拝見することもでき、大変良い機会でした。



突撃！ 隣の協力隊

～栗原市で活動する
地域おこし協力隊を紹介します～

栗原市内では、花山も含め計5つのテーマで、総勢10名の地域おこし協力隊が活動しています。

花山以外の協力隊の活動を今月もご紹介します。今月は、10月に着任したばかりの、農泊をテーマにした協力隊の活動紹介です！

花山の皆様、こんにちは！栗原市農泊推進協議会の地域おこし協力隊として、昨年10月より着任しました、狩野夏穂（かのなつほ）と申します。

現在は協議会の構成団体である、(一社)くりはらツーリズムネットワークを拠点に活動しています。着任当時は、岩手大学の大学院生で、栗原市のグリーン・ツーリズムについての研究をしていました。

主な業務として、体験プログラムの企画や運営、リスクマネジメント講座の開催、民泊の開業支援を行っています。

今後、栗原市内の様々な方々とお会いし交流していく中で、自分でも体験プログラムやツアーの企画をしていきたいです。栗原の魅力を掘り起こし、PRしていきたいと思っています。

